

みき歴史資料館

三木市の歴史及び文化遺産に関する資料を収集し、保管及び展示することにより、市の文化及び教育の振興に寄与するとともに、歴史資料等を媒体とした人々の交流の促進により、市の活性化を図るため、平成28年5月5日に「みき歴史資料館」を開館した。

1 展示事業

(1) 常設展示

三木市の歴史を6つの時代に分け、発掘調査により出土した遺物、古文書などの歴史資料を約300点展示している。令和6年度は「三木城の時代」のコーナーに「平井山本陣想像復原図」と「三木城攻付城群想像復原図」を、「現代の三木」のコーナーに「市勢要覧1979 市民のまち三木」を、それぞれ追加展示した。

(2) 企画展示

ア 「写真で振り返る三木市の70年」

会 期 令和6年4月20日～6月23日

内 容 市制施行70周年を迎えるにあたり、市制発足当時から現在までの風景の変遷や主な出来事などの写真や資料を通して、三木市の発展の歩みを紹介。入館者2,667人。

イ 「上田桑鳩展～書の流儀～」

会 期 令和6年7月27日～9月29日

内 容 堀光美術館との共催展として、上田桑鳩が市内の小中学校に寄贈した作品や愛蔵品、書簡などを通して、三木市との関わりや人物像を紹介。入館者1,952人。

ウ 「地域の歴史を次世代へーどこにでもあるけど、そこにしかないものー」

会 期 令和6年10月19日～12月22日

内 容 市史編さん事業10年を記念して、市史編さん過程で調査・収集した市内にある貴重な地域資料を、市史編さん室との共催展として紹介。入館者1,671人。

エ 「別所町の秋祭り屋台展」

会 期 令和7年1月25日～3月23日

内 容 秋祭りで運行される別所町興治、花尻及び高木の屋台について、屋台衣装や写真などを通して紹介。入館者2,191人。

(3) 協賛展示

「時の記念日展」

会 期 令和6年6月8日～7月13日

内 容 観光振興課主催「みっきい子午線フェスタ2024」の協賛事業として、三木市内に点在する子午線モニュメントをパネルで紹介。入館者1,032人。

2 関連事業

(1) 企画展特別講演会・ギャラリートーク

ア 「三木市70年のあゆみ」

日 時 令和6年5月26日 午後1時30分～午後3時

講 師 宮田逸民氏（三木市文化財保護審議会会長）

内 容 市制発足から現在に至る三木市の70年の歩みを、139枚のスライド写真を用いて紹介。参加者33人。

イ 「上田桑鳩の魅力」

日 時 令和6年9月7日 午後1時～午後2時30分

講 師 中原志軒氏（書道団体奎星会会長）

- 内 容 上田桑鳩の書道家としての歩みを4つの時代に区分し、その都度の代表的な作品や出来事を通して、その人となりや魅力を紹介。参加者110人。
- ウ 「三木市に伝わる巨大な天文図 ―江戸時代のプラネタリウム―」
 日 時 令和6年11月23日 午後1時30分～午後2時30分
 講 師 富田良雄氏（元京都大学大学院理学研究科助教）
 内 容 大星図では全国でも数点しか確認されていない「天象研究改正之真図」について、パワーポイントと展示中の現物を用いて解説。参加者32人。
- エ 「別所町の祭と屋台」
 日 時 令和7年2月23日 午後1時30分～午後3時
 講 師 山田貴生氏（三木市文化財保護審議会委員）
 内 容 別所町の祭りとそこで運行される屋台について、屋台装飾品の作者や歴史的・民俗学的な意義に焦点を当てて紹介。参加者26人。

(2) 特別講演会

「愛宕山古墳の調査成果とその意義」

日 時 令和6年8月25日 午後1時30分～午後3時10分

講 師 福永伸哉氏（大阪大学教授）・上田直弥氏（大阪大学助教）

内 容 大阪大学考古学研究室が主体となって、令和4・5年度に実施した愛宕山古墳の発掘調査の成果を報告。参加者80人。

(3) 歴史講座

「遺跡から見た三木合戦」

日 時 令和7年3月29日 午後1時30分～午後3時

講 師 金松誠（市職員）

内 容 近年実施している三木城本丸跡・二の丸跡の発掘調査の成果を交えながら、羽柴秀吉と別所長治による三木合戦の実像を解説。参加者76人。

(4) イベント

実 施 日	事 業 名	内 容
令和6年4月17日	歴史ウォーク① 「這田村法界寺山ノ上付城跡コース」	宮田逸民氏と当館職員の案内で、這田村法界寺山ノ上付城跡や朝日ヶ丘土塁などを巡回。参加者39人。
令和6年5月19日	歴史ウォーク② 「近世絵図で歩く三木城跡コース」	当館職員の案内で、三木城の本丸跡や鷹尾山城跡などを巡回。参加者30人。
令和6年11月24日	歴史ウォーク③ 「秀吉本陣跡コース」	宮田逸民氏の案内で、秀吉本陣跡や竹中半兵衛陣所跡などを巡回。参加者24人。
令和6年12月7日	三木城本丸跡・二の丸跡発掘調査現地説明会	当館職員が三木城本丸跡・二の丸跡の発掘調査の成果を現地で説明。参加者41人。
令和7年2月16日	歴史ウォーク④ 「ホースランドパーク周辺付城跡コース」	当館職員の案内で、明石道峯構付城跡や高木大塚城跡などを巡回。参加者19人。
令和7年2月24日～3月9日	お雛さま展スタンプラリー	当館をはじめ6施設が連携して、お雛さまの展示とスタンプラリーを実施。参加者382人。
令和7年3月9日	歴史ウォーク⑤ 「愛宕山古墳・正法寺古墳コース」	当館職員の案内で、愛宕山古墳と正法寺古墳公園を巡回。参加者16人。

(5) 協賛事業

ア 「歴史を巡る播磨路の旅・御城印」の販売

期 間 令和4年4月28日～

内 容 東・北播磨4市の観光協会の連携による、城跡を活用した観光客誘客促進事業の協賛として、「秀吉本陣」の御城印を制作・販売。本年度分販売数283枚。

イ 「長治公とともに三木城下町を巡るリアル謎解きゲーム」の開催

期 間 令和6年1月17日～

内 容 観光振興課が主催する、市内旧市街地の地域資源を活かした観光による地域活性化事業への協賛として、謎解きゲームに係る二次元コードを設置。本年度分参加者280人。

ウ 「三木城跡発掘調査体験イベント」の開催

期 間 令和6年11月16日 午前10時～午前11時40分

内 容 観光振興課の主催で、11月12日から12月13日まで行われた三木城跡発掘調査の現場で、1回40分程度の発掘体験を2回にわたって開催し、当館職員が参加者を指導。参加者15人。(午後予定の2回は雨天のため中止)

(6) 販売事業

切り絵の「三木城御城印」の販売

期 間 令和7年1月25日～

内 容 江戸時代に三木の特産品として広く知られていた染型紙を、切り絵でデザインした御城印を制作・販売。販売数197枚。

3 施設管理

実 施 日	内 容
令和6年6月4日	1階多目的トイレ換気扇修繕作業
令和6年6月15日	資料館北側低木剪定作業
令和6年6月20日	資料館西側低木剪定作業
令和6年9月3日	資料館南側低木剪定作業
令和6年9月20日	県道三木三田線沿い電柱(本町1丁目)に歴史資料館案内看板設置
令和6年11月28日	高架水槽給水不具合緊急対応作業及び状況調査
令和6年12月24日	企画展示室展示ケース修繕作業

4 入館者数統計

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
来館者数(人)	879	1,415	1,051	656	879	1,005	801
開館日数(日)	25	27	27	26	27	25	27
月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
来館者数(人)	834	576	780	1,097	1,071	11,044	
開館日数(日)	26	23	23	23	25	304	

5 みき歴史資料館協議会

三木市立歴史資料館条例により、歴史資料館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べるための協議会を設置している。

開 催 日	内 容	開催場所
令和6年10月17日	第1回 1 報告事項 (1) 令和6年度上半期実施事業報告・利用者実績 (2) 令和6年度下半期実施事業計画 2 協議事項 (1) 令和7年度事業計画予定について (2) その他	みき歴史資料館 3階講座室
令和7年3月12日	第2回 1 報告事項 (1) 令和6年度下半期実施事業報告・利用者実績 2 協議事項 (1) 令和7年度事業計画予定について (2) その他	みき歴史資料館 3階講座室